普段、アップスをよく利 用してくれている若者に集 まってもらい、アップス座談会 を開催。令和 3 年度は、小学校高 学年にも参加してもらい、ガチャガ チャから出てきたお題の答えをホワイト ボードに書いて話す「ガチャポントーク」を 行いました。当日、ガチャガチャを見て「やり たい!|と参加してくれる若者もおり、合計8名で 話をしました。

「アップスにこれあったらいいな」

現在アップスにあるゲームなどの数や種類を増やしてほしい という声が多く聞かれました。人気のあるものは利用率が高く、 使いたい時に使えないこともあるため、もっと自由に遊びたい という気持ちがあるようです。他にも「ビリヤード台」、「大き なテレビ」、「映画館」が欲しいという夢溢れる声もあり、若者 たちの自由な発想はとても魅力的だと感じました。もしも実現 できたら、とても面白そうです。

「こんな"○○会"やってみたい」

迷いながらも、複数の答えを書いている若者たち。「卓球大会」 「バレーボール大会」など、アップスでできるスポーツをみん なで一緒にやりたいという声や、「アニメ交流会」、「推しを語 る会」、「映画鑑賞会」など、自分の好きなことをみんなと共有 したいという声がありました。

その中でも一番多かったのは「ゲーム大会」。リズムゲームや 対戦ゲームなど、さまざまな案が出ました。3年度はアップス カートカップや e-sports 大会などを開催しましたが、4 年度も



さまざまな"○○会"がで きるように計画したいで

最も多かったのは、「友だ ちと遊ぶ場所」「漫画を読 む場所しという声。友だ

ちと一緒にゲームや卓球などで遊んだり、のんびりと漫画を読 むことができたりする場所だと感じているようです。他にも、 学校や塾の宿題など自習ができる場所としてアップスを捉えて いる若者もいました。

友だちと一緒に来て遊ぶことはもちろん、1 人でも自由に過ご せる場所であることが伝わっているような気がします。

今後のアップスについて

今回の座談会で、若者は「自分の、自分らしいアップスの使い方し を見つけていると思いました。自分のお気に入りの場所を選択 し、友だちと遊んだり、1 人で来て勉強したり、漫画本を読ん だりなど、日常的に過ごす一つの居場所となっていると実感し ました。一方で、まだまだ若者がやりたいことを実現できてい ないと感じました。座談会で「こんなことをやってみたいけど 無理かな」「実現するのは大変そうだな」などと考えている若 者が多くいることが分かってきました。そのため、日常の中で ユースワーカーは若者の声をもっと聴き、アップスではこんな こともできるんだよと、一緒に実現していくことが必要だと感 じました。

(記録:ユースワーカー 石川・小川)



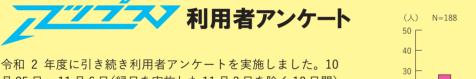




With コロナ!?

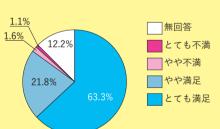
新型コロナウイルスとの向き合い方が少しずつ変化してきた令和 3 年度。前年度のように施設を閉じることなく、正しく恐れ、感 染防止対策をしっかりと行いながら、「どうしたらできるのか」 について考え、若者の今しかない時間を大切にした1年間でした。 例えば、「楽しい食卓プロジェクト」では、定員の削減や調理室 に入る人数を制限したり、食事の際にはのぼり用の棒とビニール シートで作ったパーテーションを設置したりしました。

2年ぶりに開催した縁日では、定員を設けた上で3部制にし、遊 びの店舗に限定して実施しました。そうした中、多くの子どもた ちが浴衣姿で遊びに来てくれたことは、若者にとっても、スタッ フにとってもとても嬉しい出来事でした。

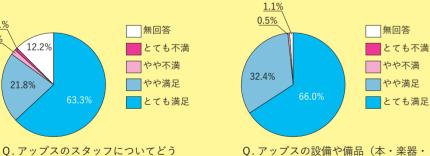


遊具など)に満足していますか?

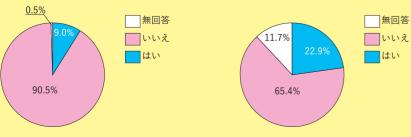
月25日~11月6日(縁日を実施した11月3日を除く12日間) の利用者に協力を要請しました。質問紙のほか、Google フォー ムを利用して、アップスへの満足度などの評価項目、利用者自 身の自己肯定感や居場所などについての項目に回答してもらい ました。回答数は188。結果の抜粋を記載しています。



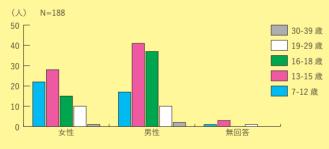
Q. アップスのスタッフについてどう

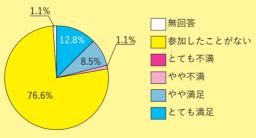


思いますか?



Q. アップスで自分のやりたいことを Q. アップスがきっかけで新しい友だ 提案したことはありますか? ちができましたか?





HP

Twitter Tel

Fax

Q. アップスのイベントに満足してい ますか?



ると考えています。

地域活動の再開

アップス縁日は、久しぶりに地域の方々と

交流できる機会でした。若者の自立のため

には、さまざまな価値観を持つ、信頼でき

る大人との出会いがとても大切だと考えて

います。そのためには、今後もアップスが

若者と地域をつなぐ役割を果たし、こうし た機会をより多く創り出していく必要があ













月別のべ利用者の推移



<mark>災、06</mark> P-work の参加状況

カフェを活用した就労体験・支援プログラム。研修を修了すると、 6 か月を上限に就労が可能。(対象:義務教育修了者~39歳)

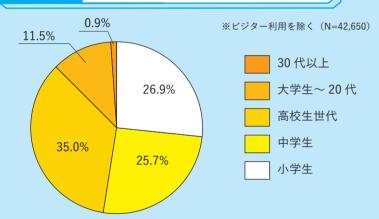


学校別登録者数

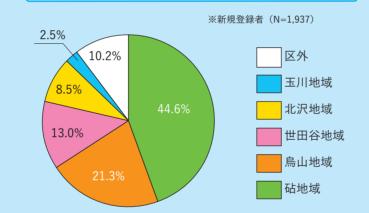
※2021年度の新規登録者のうち、登録数の多い学校と登録数

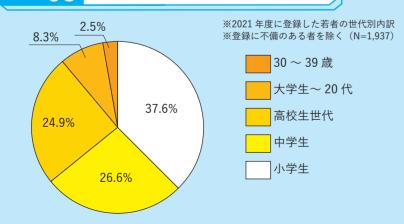
小学校	登録数	中学校	登録数
船橋	126 人	千歳	91 人
希望丘	107 人	桜丘	74 人
千歳台	102 人	船橋希望	55 人
経堂	74 人	緑丘	47 人
八幡山	70 人	芦花	36 人
高等学校	登録数	大学・専門学校	登録数
高等学校 大東学園	登録数 57 人	大学・専門学校 日本	登録数 13 人
11.5 15 15 15 15			
大東学園	57人	日本	13 人
大東学園東京農業大第一	57人	日本東京都市	13人9人

₩ 02 利用者の年齢区分

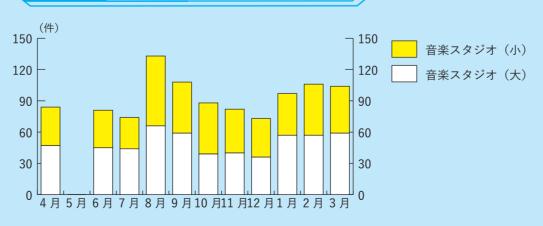


100 新規登録者の居住地域





ジュ 05 音楽スタジオの利用件数



プロジェクト	開催月	参加数
楽しい食卓プロジェクト (13回)	10~3月	136 人
J-meeting [若者運営委員会](11 回)	4~3月	69 人
アクション「アップス LIVE」	8月	15 人
アクション「スマブラ大会」	5 月	8人
アクション「野菜くずから土を作る」	6 月	9人
アクション「3 on 3 カップ」(2 回)	7・2月	51 人
アクション「3ポイントシュートコンテスト」	8月	5 人
アクション「ぶらりトルコの旅」	11 月	6人
アクション「お泊り + お出かけ企画」	12 月	7人
アクション「ゲーム大会」	1・2月	30 人
サークル活動「手話サークル」	5 月	3人
サークル活動「アオミドリ」(環境問題)	4~6月	16 人
サークル活動「カンバス」	7・8月	12 人
アップスフェス 実行委員会	11~1月	16 人
アップスフェス 出演者会議	2 月	14 人
アップスフェス リハーサル(全体・個別)	3月	36 人
アップスフェス	3 月	46 人
3 センター・オンライン・ゲームズ	5・8月	20 人
スポーツプログラム	4~3月	2,845 人
アップス座談会	12 月	8人
居酒屋のめない	12 月	18 人
アップスギャラリー	12~3月	2人